

ぶなの森

社会福祉法人 常成福祉会



Vol. 101

2025 年 1 月号

発行：社会福祉法人常成福祉会
丹沢自律生活センター

発行責任者：伊藤崇博

印刷：秦野ワークセンター

心を込めて

INDEX

P2 初詣

P3 丹沢写真館

みずほ福祉助成財団社会福祉補助事業

P4 キラッとひかるひとたち（第17回）

あけまして おめでどうございます
旧年中はひとかたならぬご厚
情を賜り、誠にありがとうございます。

本年は、法人設立35周年を
迎え、新たに「みなせ拠点」を開
設する大きな節目の年となりま
した。秦野市をはじめ多くの皆
様のご協力により建設工事も順
調に進み、春頃の開所に向けて
準備を進めているところです。

「みなせ拠点」では地域展開し
ている既存の事業所の統合・再
整備とともに、新たにとしひシヨ
ツブを併設する計画です。地域と
ともに歩む社会福祉法人として
の役割を果たせるよう努めて参
りますので、今後とも、ご指導ご
鞭撻を賜りますようお願い申し
上げます。

理事長

藤村 和静





明けまして
おめでとございませう



墨汁の 香りに郷愁 お正月

秦野ワークセンターでは毎年恒例の
門松を作製し、施設の正面玄関と新
館の入口に飾りました。
年明けの書初めも恒例です。起源は
平安時代にまで遡るといふ書初め。
1年の抱負や計画、おめでたい言葉
を認(したた)め、目標成就や新年を
お祝いする意味が込められているそ
うです。



丹沢レジデンシャルホーム

花鳥神社



秦野ワークセンター



出雲大社



あじさい



花鳥デイサービスセンター

今年もよろしく
お願いします

丹沢写真館

普段あまり見ることのできないスポットを
写真で紹介し、ピンポイントで深掘りする
コーナーです。

VOL2:機能訓練室

整形外科の医師(嘱託医)から車椅子作製や
リハビリについて指示を出して頂いていま
す。理学療法士は月2回来所。毎日の対応
は生活員と技術員(マッサージ師)が行って
います。訓練室は施設で最も眺望の良い所
にあり、眼下には新しい第2東名、遥かに
相模湾を望みます。陽当たりも最高なため、
ホットパックを受けながらうたた寝される
方も多くいらっしゃるようです(笑)

生活 リハビリとは…?

病院でのリハビリは、理学療法士や
作業療法士といった専門職が治療とし
て機能回復や改善を目指して集中的に
訓練を行います。生活施設でのリハ
ビリは少しイメージが違います。専門
家が関わる以外の普段の生活にもリハ
ビリの考え方を取り入れて、トイレや
入浴、食事などの日常生活動作をでき
るだけ自分の力で行えるように支援す
ること。日常生活に必要な動作や身体
機能を維持することが目的となるた
め、そうした考え方を取り組むことを
「生活リハビリ」と言ったりもします。

とはいえ、生活全てがリハビリと言
われるものもなかなかしんどいもの。訓
練時間は訓練時間として、少し切り離
された時間と空間で行えた方が続けや
すいのも事実です。そこで活用されて
きたのが、この機能訓練室です。

最先端の機器などが揃っている訳では
ありませんが、ここには日常生活から少し
離れた雰囲気と、温かいコミュニケーショ
ンがあります。だから
こそこの部屋を訪れる
ことを楽しみにされて
いる方がいる。医師か
ら頂いた「長く機能を
維持されている方が多
い」というお言葉は何
よりの励みです。



ホットパック(温熱治療の機械)



公益財団法人みずほ福祉助成財団 社会福祉助成事業完了のお知らせ

このたび、丹沢レジデンシャルホームにおいて社会福祉助成金を受けて以下の事業を
完了いたしました。

本事業の実施により、重度の身体障害者が安心安全に生活できること、また介護者の
腰痛予防及び業務の効率化が図られます。

事業名 ; 令和6年度社会福祉助成事業
事業内容 ; 床走行式リフターの整備
助成金額 ; 310,000円
完了年月日 ; 令和6年12月25日



今日は何屋さん？

～これが私の天職！～

二宮美幸さん Ninomiya Miyuki

平成 16 年 7 月に入職し丹沢レジデンシャルホームに 5 年間勤務。一度退職し、平成 25 年にカンバック。身体介護の合間に園芸や縫物、修理や住環境の整備まで、幅広く居住者さんの生活を支えています。

事務や調理など、色々な仕事を経験しましたが、今の仕事が一番長くなっています。きっかけは知的障害者施設で調理員として働いたことでした。施設の職員さんたちを見ていて、「私も人と関わる仕事がしたい」、「誰かの役に立ちたい」と思ったのです。そこで思い切って調理員を辞め、丹沢レジデンシャルホームで生活員（生活支援員）として働き始めました。

5 年ほど働いていったん退職しましたが、居住者さんの笑顔が忘れられず、「もう一度、丹沢レジデンシャルホームで働きたい！」と思いました。そこで 4 年半ぶりに電話をしてその思いを伝えると、快く受け入れて下さいました。

久しぶりに居住者さんにお会いして、身の回りの介助などをさせて頂いた時、「これが私の天職だ」と本当に感じました。それから 10 年以上。今ではトイレや入浴などの身体介護にとどまらず、壁の修理から庭仕事、ワックス掛けまで、幅広く生活の援助をさせて頂くようになりました（笑） おかげで入職前は苦手だった高い脚立も克服。居住者さんからは「今日は何屋さんになるの？」と聞かれます。

限りなく整備したい箇所があるため、まだまだ辞めるわけにはいきません。今の目標は 70 歳まで丹沢レジデンシャルホームで働くことです。



常成福祉会の
**キラッと光る
ひとたち**
(第 17 回)

常成福祉会の、個性や頑張りがキラッと光るひとたちを紹介しています。

元気の源は

よく寝て よく食べて よく遊ぶ！

寝るときはもうすぐ 20 歳になるミニブタのバブウくんと一緒に布団で寝ます。疲れて帰ってもバブウくんの顔を見ると疲れが吹っ飛びます。



孫は中 1 から高 1 まで 4 人。一緒に体を動かして遊ぶことが大好きです。先日も、ジョイポリスで孫たちと弾けてきました。

友人の影響で純烈にハマリ。コンサートがあれば行ける範囲でどこでも行きます。スマホも純烈メンバーの写真でいっぱいです。



施設内で過ごす居住者さんの姿しか知らなかったもので、一緒に出掛けたり、外出のボランティア活動を始めました。当初は市内での外食や買い物を中心でしたが、徐々に個々の細かなご希望に沿えるようになり、市外までお花見に行ったり映画を観にいったりするようになりました。

自分なりに色々取り組んできたことを上司が評価して下さい、報奨を受けられたことも、とても励みになりました。これからは居住者さんの生活支援に携わっていききたいし、自分にとっての充実感を大切にしていきたいです。



社会福祉法人 常成福祉会

〒259-1302 神奈川県秦野市菩提 17-11-2

TEL : 0463-75-3300

FAX : 0463-75-3377

HP : <https://jousei.or.jp>

E-mail : tanzawa@jousei.or.jp



ホムーンズは
こちらから

秦野ワークセンターからのお知らせ

寒さ厳しい季節に、専用機器で 6 か月間効果が持続する加熱・抗菌・消毒処理で、ふんわりと仕上がった布団で安眠は如何ですか？ご自宅まで布団をお預かりに伺い、その日のうちにお届けします。

☎ 0463-75-3343